

【鉄道開業 150 年記念】

横須賀線の廃用レールを使ったブックエンドを限定販売します！

～2022年10月6日から受注販売の予約開始～

- 株式会社JR東日本商事(本社：東京都渋谷区/社長：井上晋一)は、JR東日本 品川駅構内横須賀線ホームで実際に使用されていた分岐器レールを使ったブックエンドを限定100点で販売します。
- こちらの商品は株式会社JR東日本商事が運営する、「鉄道をもっと楽しむ」をコンセプトにした鉄道グッズ店舗「TRAINIART (トレニアート)」とECショップ「TRAINIART JRE MALL 店」にて受注生産で販売します。
- 列車の安全運行に欠かせないポイントをはじめとする軌道材料のメーカーである九州鉄道機器製造株式会社(本社：福岡県北九州市/社長：大野浩司)が本物のレールから製造しています。
- 商品の材料となるレールは、列車の走行により摩耗し、場所により断面形状が異なります。そのため、すべてが唯一無二の一点ものであるため、鉄道ファン必見の商品です。

1. 商品概要

- (1) 商品名：【鉄道開業150年】横須賀線レールブックエンド
- (2) 販売価格：40,000円(送料込/税込)
- (3) 販売数量：限定100点



JR 東日本商品化許諾済

(4) 商品説明

<ブックエンド本体>

JR東日本 品川駅構内横須賀線下りホームに
2022年5月まで実際に敷設されていたレール
から製造されています。

重量がありますので、大型時刻表もしっかりと
立てることができます。



<レール搬出の様子>

品川駅付近のレール保管場所からユニック車と
4tトラックを使い、加工・製造場所である
『ものづくりの街』北九州市に向け搬出する様子です。
材料となるレールは1本あたりの長さが約4.5m、
重量は全部で約800kgありました。



<材料について>

ブックエンドの材料として使われるレールは通常の
レールと分岐器専用のSレールの2種類のレールから
製造されています。

廃用レールは一見錆だらけに見えますが、錆を落として
切断し、やすりを掛け、コーティングを施すことで綺麗
な色と艶のあるブックエンドに生まれ変わります。



<パッケージデザイン>

このレールの上を走行したE235系横須賀線の車両と
CAD図から起こした精密な分岐器のレールや部品など
を再現したデザインが施されています。

思わず目を凝らして見たくなるほど精密に再現されて
います。



<鉄道開業150年記念キャンペーン>

2023年3月31日までにご注文いただいた
お客さまには、鉄道開業150年ロゴステッカーを
プレゼントします。(サイズ:縦88mm×横110mm)



2. 販売方法

(1) ご購入お申し込み受注開始：2022年10月6日（水）10：00～

(2) 販売箇所：<直営店舗>

TRAINIART TOKYO グラスタ店、TRAINIART アトレ吉祥寺店

ミュージアムショップ TRAINIART 鉄道博物館店

<EC ショップ>

TRAINIART(トレニアート) JRE MALL 店

<https://www.jreastmall.com/shop/c/c01/>

(3) 商品お届け予定日：受注後約1か月半後にご指定箇所へお届け

3. 製造メーカーについて

(1) 会社名：九州鉄道機器製造株式会社



KYUSHUTEKKI
九州鉄道機器製造株式会社



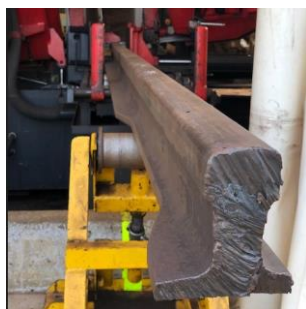
(2) 所在地：福岡県北九州市門司区下二十町2番30号

(3) 事業内容：大正10年の創業以来、鉄道の分岐器に関する独自の技術と豊富な実績を積み重ね、全国の多くの鉄道事業者様の信頼に、高品質な製品の製造を通してお応えしております。

分岐器や継目板、伸縮継目、脱線防止ガード、その他軌道用品、

鉄道車両部品、レール溶接工事やトンネル支保工、照明などを取り扱い、

鉄道関連の街づくりに貢献する様々なインフラを支える事業を行っております。



現場でガス切り搬出され、
工場で鋸切断します。



レール端面を丁寧に
やすり掛けします。



一つひとつこだわって
手仕上げします。

【報道機関お問い合わせ先】

株式会社JR東日本商事 コンシューマー商品本部 TEL:03-3299-1947

九州鉄道機器製造株式会社 総務部 TEL:093-381-1731